

(様式2-1)

団体名

事業計画書 ( 年度)

事業名	
事業目的 〔 どのような目的で事業を行うのか 〕	
事業期間	令和 年 月 日から令和 年 月 日まで
事業内容 〔 ①概要 どのような取組を行うのか ②対象者 どのような人を対象にするのか、その人数 ③場所・期間 いつ、どこで事業を行うのか ④運営体制・連携先 何をどのような運営体制で事業を行うのか、その人数 連携する団体はあるか、調整状況 ⑤周知方法 事業をどのように周知するか ⑥その他 上記以外に特筆すべき事項を記載 〕	
運営スタッフや出演者などの関係者の人数 (イベント参加者を除く) (予定)	人

備考 この様式により難しいときは、この様式に準じた別の様式を用いることができる。

(様式2-2)

団体名	
-----	--

<p>過去の実績</p> <p>〔 当事業や類似事業、個人の実績など 〕</p>	
<p>助成金活用理由</p> <p>〔 どのような収支状況の変化から助成金を申請するに至ったか 〕</p>	
<p>期待される効果</p> <p>〔 事業の実施でどのような結果を目指し、どのような波及効果を見込むか 〕</p>	
<p>事業目標</p> <p>〔 数値目標があれば数値で示すこと。 〕</p>	
<p>今後の展望</p> <p>〔 助成終了後の事業の継続・発展に向け、どのような課題があり、どのようにして取り組むのか。 〕</p>	

2 連携について（※該当する場合に☑をすること。）

町内会、連合町内会、地区まちづくり協議会と連携して活動を実施する事業

運営スタッフや出演者などの関係者（イベント参加者は除く。）の半数以上が65歳未満の事業

備考 この様式により難しいときは、この様式に準じた別の様式を用いることができる。